

フェンシング・全日本学生王座決定戦

女子サーブル3位入賞



全日本学生フェンシング王座決定戦が6月15日、中央大学第一体育館で行われ、女子サーブルが3位に入賞した。

関東・関西の両大学リーグ戦で2位以上となった強豪4校による団体戦。専大からは関東大学リーグ戦で2位に入った女子サーブルが出場した。専大は1回戦で中京大と対戦。序盤から攻め立てリードを奪ったが、中盤以降、激しい追い上げにあり、惜しくも敗れた。気持ちを切り替え臨んだ3位決定戦は朝日大を相手に、浅海裕子(文3・熊毛南高)を中心にポイントを稼ぎ、最終順位に試合を進め45-29で勝利を収めた。

浅海は「優勝を狙っていたので悔しい思いをしたが、最後まで集中して3位決定戦で勝てたことはよかった」と語り、「関東学生選手権では、この悔しさをバネに団体に優勝を目指したい」と意気込んでいる。(湯澤時生・人間科学3)



▲ 応援にかけつけたOBの皆さんと出場メンバー(後列)

ゴルフ・全国大学対抗戦

男子16チーム中4位

6月17、18日の両日、みせるなど、全員が3オパー以内の好成績でトップと1打差の3位につけた。しかし、小浦主将が「手心えはあったが、意識しすぎてしまった」と話す通り、この結果がプレッシャーとなり、2

今大会は5人が出場し、上位4人のトータルスコアで順位を決定する。専大は初日、小浦和也主将(商4・日章学園)が69打で回る活躍をもっと自分が頼りになる

存在にならなければ」と悔しさをにじませた。その一方で、「トレーニング方法を考えた効果が出ている」と団体戦で安定した成績が出ていることに確かな手心えを感じている。

10月の信天杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦で優勝するための準備は着々と進んでいる。(安江祐輔・経済3)

アーチェリー・全日本学生男子王座決定戦

惜しくも5位



▲ ターゲットを見据える遠藤(左)と大川

専大は出場8回目での初の1900点超えとなる1907点を獲得し、2位で通過した。決勝ラウンドは初戦で東北学院大学に202-189で勝利したが、続く同志社大学との対戦は210-

6月21、22日に静岡県掛川市のヤマハリゾートつま恋で全日本学生アーチェリー王座決定戦が行われ、専大は5位となった。

予選ラウンドは9位竹内悠真(経営2・越ヶ谷高)、10位遠藤良祐(法2・国士館高)、17位大

川輝晃(経営2・大宮開成高)、23位加藤誠務(商3・所沢高)と各自が奮

3勝2敗で4位



ローラースケート・東日本学生ローラーホッケーリーグ戦

つくばローラースタジアムで5月18日から6月1日まで、東日本学生ローラーホッケーリーグ戦初戦から3連勝を飾っ

が行われ、男子が3勝2敗で勝ち越し、4位となった。

214の僅差で敗退。準決勝進出にあと一步及ばなかった。悔しい結果となったものの、チームの結束を確かめる大会となった。竹内は「決勝戦は緊張からシューティングがうまくできなかったが、他のメンバーに助けられた」と話した。(鷹野未佳・経営2)

入江・前原ペアが優勝

神奈川インドアテニスオープンが6月13日から15日まで、藤沢市の在原神奈川スポーツセンターほ

たが、後半の2戦を1点差で落とす悔しい内容を、室伏経志(人間科学4)で、涙をのんだ。しかし、井上直樹主将(人間科学)得するなど個人が活躍し、勝ち越せたことはチーム力強化に向けて明るい材料だ。

6月14日から29日まで行われた東日本ローラーホッケー選手権(同会場は残念ながら男女共に初戦敗退で終了。結果を残すことができ、自信が「ついた」と笑顔で振り返った。(曾雌達哉・文3)

レスリング・全日本選抜選手権

フリー74kg級 木村
ベスト8
グレコ 66kg級 魚住
75kg級 武田

全日本選抜レスリング選手権(6月14、15日)代々木第二体育館)のフリー74kg級で木村政貴主将(経営4・館林高)、グレコ66kg級で魚住彰吾(経済3・育英高)、同75kg級で武田光司(経営1・埼玉栄高)がそれぞれベスト8となった。

佐藤満ヘッドコーチは「優勝してもテクニカ

木村主将は8月の全日本学生選手権に向けて「今のチームは人が多。けがを治し、チーム一丸となった練習をして良い成績を残す」と目標を挙げた。

武田がフリー、グレコで優勝
春季新人選手権



▲ 期待の新人・武田が実力を発揮

3部合同で優勝報告会

前期に優勝した3部の

国際大会 出場選手

◇バドミントン部
浦谷夏末(商4・尚志高)
篠田未来(文4・富岡)
高世界学生選手権(7月24-31日)スペイン・コルドバ市)

「優勝報告会&出場壮行会」が7月10日、生田キャンパスで開かれた。参加したのは▽サッカー部▽関東大学トナメント戦優勝・全日本大学サッカートーナメント出場権獲得▽卓球部(女子)▽春季関東学生リーグ戦優勝▽バレーボール部▽東日本大学選手権優勝の3部。部員たちは在学や教員らから祝福を受けた。